

## 第6回熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会

### 会 次 第

日時：平成17年7月21日（木）午後1時30分～  
場所：ホテルニューオータニ熊本「おしどり」

#### 1 開 会

#### 2 会長挨拶

#### 3 議 事

##### (1) 報告事項

- ・ 第5回協議会の意見概要(資料1)
- ・ 県市協定締結(資料2)

##### (2) 協議事項

平成17年度の協議事項について(資料3)

今後の取り組みについて

- ・ 都市空間デザイン(資料4)
- ・ ユニバーサルデザイン(資料5)
- ・ 市街地整備計画(資料6)

#### 4 その他

## 【第5回協議会分野別意見概要】

分野	意見概要
<b>1. まちづくり</b> 1-1 地区計画 1-2 その他	<p>* 市街地整備については、将来的に地区計画で進めるのか。</p> <p>* 空間をデザインしても、機能が発揮されなければ意味がない。</p> <p>* 西口における万日山へのアメニティ軸に力が入っていない。</p> <p>* パークステーションは何を意味しているのか。</p> <p>* 副都心の機能とは何を意味しているのか。</p> <p>* まちづくりとして整備していくには、ある程度行政が引っ張っていくことが必要。</p> <p>* 地元の小委員会で出た意見について、報告してもらい検討する時間が必要。</p>
<b>2. 交通</b> 2-1 駅前広場 2-2 その他	<p>* 東口駅前広場の一般駐車場は、西口あるいは高架下に持ってきたほうがいい。</p> <p>* 緑豊かな駅前広場、熊本らしい駅前広場として整備することが必要。</p> <p>* バス乗り場が2、3箇所あると分りづらい。</p> <p>* 他のゾーンを使って、ビルと連結した複合バスターミナルをつくることも検討してはいかがか。</p>
<b>3. 河川・緑地</b>	<p>* 坪井川周辺には、ぎりぎりいっぱいに住居が建っている状況であるのに、水辺の小径の整備が可能なのか。</p> <p>* 水辺の小径は、坪井川や二本木周辺の歴史性をふまえた印象深いものとしてほしい。</p> <p>* 万日山は散策できるような、ゆとりある、もてなしの出来る空間にしてほしい。</p>
<b>4. 平成16年度協議会 検討報告書について</b>	<p>* 報告書に掲載する写真は、後で報告書を見た方が誤解をしないように現場写真かあるいはイメージとしての写真を判断出来る様にすべき。</p>
<b>5. その他</b>	<p>* 駅舎のデザインは熊本城をイメージしたものを検討してほしい。</p> <p>* JR九州にも協議会に出て頂く必要がある。</p> <p>* JR九州と協議会との意思疎通をしっかりと図り、協議を深めていくことが必要。</p> <p>* 駅舎のデザインに関して、市民の声がどこまで届くのか危惧している。</p> <p>* ゾーンの機能がはっきりしないと、ユニバーサルデザイン等の計画が立てられないのではないかと懸念している。</p> <p>* まちのイメージやキャッチをしっかりと決めることが必要。</p> <p>* 熊本駅前の開発は、高度経済成長期の駅前広場とは違った形で進めることが必要。</p> <p>* 地元の方々と議論するにあたっては、協議会で整理したまちづくりの方針を伝えてほしい。</p>